

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KIDACADEMY枚方校		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 10日 ～ 2025年 3月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35 (回答者数)	35
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日 ～ 2025年 4月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	脳科学的観点からのアプローチ法がある	脳科学的根拠に基づいて、発達段階についての知識やアプローチ法などの研修を月に1～2回受け、研修で学んだことを通して、より良い支援としてお子様に提示できるように仕組み作りを行っています。	1人ひとりの発達段階を見る力を養い、お子様のストレングスやウィークネスを職員1人ひとりが理解し支援に繋げられるような研修の場をさらに設けていく。
2	微細/粗大運動を行う活動時間を30分以上、必ず設けている（個別・2対1・集団の3パターン）	自由に遊ぶ時間よりも、お子様1人ひとりが30分程、活動に取り組む環境設定として40項目ほどのカリキュラムを用意しています	
3	就学に向けた活動プログラムがある	年長児を対象に就学に向けたプログラムを準備しております。	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	粗大運動のふり幅に限りがある	粗大運動専用の器具などを設置していないため、人との関わりを通した粗大運動がメインとなり、ふり幅に課題が生まれ、運動機能に積極的なアプローチには限界が生じる	脳科学的な観点から運動機能の向上を図れるアプローチ法の拡充を図る
2	野外活動が難しい	利用時間内に野外活動を取り込むことが難しい	土曜日などでイベントの開催や地域参加などできる取り組みを考えていく